

学校教育目標  
**世界の人となる**  
 一桜と鳩と石畳一

桜 :いのちを大切にする うつくしい心  
 鳩 :思いやりのある やさしい心  
 石畳:すすんで学び おこなう たくましい心

学校長の願い

- ①児童の幸せを実現できる学校づくり  
 ○愛される場 ○認められる場  
 ○役立つ場 ○必要とされる場
- ②教職員がやりがいや働きがいを感じる職場づくり

地域・保護者の願い

- ①豊かな人間性を身につけてほしい。
- ②学習に励み、運動に親しむ子どもであってほしい。
- ③元気にあいさつをしてほしい。

**重点目標**  
**自分を表現する子どもの育成**

授 業 を 通 し て

桜

**自分のよさに気づく子ども**

- ・友のよさを伝える「ありがとうの木」の実施
- ・人のために役立つ活動を行う児童会活動
- ・自分の将来の夢を語る機会の確保

**チャレンジする子ども**

- ・目標を決めて挑戦する活動
- ・働くことの心地よさを学ぶ勤労
- ・年間を通して取り組む体力づくり

石畳

鳩

温かく、前向きな評価 意欲・態度を伸ばす評価

**思いを受け止める子ども**

- ・担任以外からも学ぶ道徳学習の実施
- ・学年、学校行事での児童の思いの共有
- ・地域など各方面で活躍する人との交流

鳩

**思いを伝える子ども**

- ・JRT（城山カドテーブル）による全校対話学習
- ・自分の思いを伝えるあいさつの実施
- ・学級、学年で取り組む歌声づくり

活 動 を 通 し て

〔教師が行うこと〕

- ①児童、保護者、地域の方々に進んであいさつをします。
- ②一時間の授業の充実を図ります。  
 ア 授業の『めあて』を提示し、見返す機会を位置づけます。  
 イ 児童の取組のよさを伝えます。
- ③総合的な学習を通して、善光寺とその周辺について学びます。
- ④コミュニケーション活動を重視して外国語活動を行います。
- ⑤「人のためになった」（自己有用感）という気持ちを育てます。  
 ア 児童が主体的に取り組む態度を育てます。  
 イ 児童の多様性を認め、自分が役立っていることを伝えます。
- ⑥人権教育・道徳教育の内容について日常的に指導していきます。
- ⑦情報教育・安全教育について情報を児童に提供します。
- ⑧相談窓口や相談できる日時等を知らせ、保護者・地域との連携を密にします。

〔地域・保護者へ〕

- ①児童へ温かいあいさつや声かけをお願いします。
- ②児童に地域のよさや伝統を教えてください。
- ③児童の話聞いてあげてください。
- ④ボランティア活動へのご協力をお願いします。
- ⑤PTA 活動へのご協力をお願いします。